

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	広報事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107201000-001	
		予算所管課	政策局シティセールス推進室広報課			
		連絡先	(078)918-5001			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	文書広報費	根拠法令・要綱等			
	事業	広報事務事業				
施策分野	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・明石の魅力を市内外に発信し、明石市のブランドイメージ醸成を図るとともに明石に関心を持ってもらう。 ・職員の広報スキルのレベルアップを図り、広報活動を円滑に行う。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	記者発表資料件数	パブリシティ活動の目安として、市が提供した資料の件数を指標とする(県発表や外部団体等の発表は除く)。	令和3年度	件	500
新聞(日刊紙)掲載件数	明石市政に関する新聞記事の掲載件数を指標とする(例:市政情報や市のPR記事など積極的広報による掲載を計上)。	令和3年度	件	700	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○パブリシティ活動を通じて市政情報やイベント情報などを市内外に発信する。 ○広報の実務に必要な知識やスキルを習得するため研修に参加する。 ○マスコミ対応や広報力養成に関する職員研修を行う。 				
	【平成30年度実績】				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報発信・マスコミ対応研修(管理職・係長級職員対象)」 内容/外部講師による広報活動の意義の解説、具体的なPR手法等実習(受講者数 32人) ・「広報力養成研修(任期付職員から主任級職員対象)」 ①内容/広報課職員によるポスター、チラシ等のデザイン作製のポイントなど(受講者数 38人) ②内容/広報課職員による報道発表の流れや資料作成、広報ツールの紹介など(受講者数 21人) 				
	【令和元年度実績】				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「兵庫県都市広報広聴主幹者会議」の主催 内容/県内市町の広報広聴に関する課題や先行事例についての情報共有(参加者数 県・24市町47人) 				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
																○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	2,008	19,980	21,988	0	0	0	21,988	正規	1.69	ｱﾊﾞｲﾄ	0.14
02当初予算	2,560	13,899	16,459	0	0	0	16,459	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,105	13,899	16,004	0	0	0	16,004	任期付	0.00	合計	1.83

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	各種消耗品、備品等修繕など	1,082		需用費	各種消耗品、備品等修繕など	970
	役務費	横断幕掲示	110		役務費	横断幕掲示	110
	使用料及び賃借料	コピー使用料、撮影用船借上料、新聞等著作物複製利用料	708		使用料及び賃借料	コピー使用料、撮影用船借上料、新聞等著作物複製利用料	500
	負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	124		負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	75
	その他	報償費、旅費、備品購入費など	536		その他	報償費、旅費、備品購入費など	450
	合計(A)		2,560		合計(B)		2,105

予算増減(B)-(A)	-455	主な理由	コピー使用枚数減による使用料及び賃借料の減
-------------	------	------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	広報紙発行事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107201000-002				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室広報課						
		連絡先	(078)918-5001						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 30 年度			
	目	文書広報費	根拠法令 ・要綱等						
	事業	広報刊行物発行事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ・本市行政の取り組みを、月2回の広報紙発行を通じて、市民にしっかりと伝えることにより、行政サービスの利用を促進するとともに、市民に市政への理解や関心を深めてもらい、市政への参加を促す。
 ・情報不足になりがちな視覚障害者に市政情報を提供することにより、その生活を支援するとともに、社会参加の意識を醸成する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
配布数 各年6月1日	広報あかしの新聞折込、宅配、アプリ配信件数の合計	令和3年度	部	115,200

事業内容

市の中心的な広報媒体「広報あかし」の制作および視覚障害者向けの点字・音訳広報の発行

○「広報あかし」
 ・発行日／毎月1日、15日 ・規格／タブロイド判、フルカラー（1日号＝12ページ、15日号＝8ページ）
 ・発行部数／約102,000部
 ・配布方法／①新聞折込 83,000部（R3.1.1現在） ②シルバー人材センターによる宅配 10,400部（R3.1.1現在）
 ③各市民センター窓口などで配布 8,600部（R3.1.1現在） ④アプリによる配信 6,722件（R3.1.1現在）

○「広報あかし」特別号
 市政の重要なテーマを取り上げ、市民にわかりやすく、丁寧に伝えるために、増ページをして発行。
 ・規格／タブロイド版、フルカラー4ページまたは8ページ
 【令和2年度】「サポート利用券使い方がガイド（7月1日号）」・「ウィズコロナ保存版（9月1日号）」

○広報あかし点字版 39部発行（R3.1.1現在）、毎月1日・15日に視覚障害者に郵送（B5判24ページ）
 委託先／社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会

○広報あかし音訳版 30部作成（R3.1.1現在） 毎月1日・15日に視覚障害者に郵送（録音データを収録したCD）
 委託先／明朗会（社協登録 朗読ボランティア団体）

【令和2年度実績】
 ○あかし手話チャンネルの開設
 聴覚障害者の人向けに、広報あかしの特集など市からのお知らせを手話動画にして「あかし手話チャンネル（YouTube）」で配信

【令和3年度予定】
 ○広報紙の配布方法を拡充する。個別宅配やアプリ登録の周知を図る。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.24	ｱﾊﾞｲﾄ	0.86
01決算	61,114	36,531	97,645	760	0	0	96,885	正規	3.24	ｱﾊﾞｲﾄ	0.86
02当初予算	64,646	35,094	99,740	1,292	0	0	98,448	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	67,167	35,094	102,261	1,300	0	0	100,961	任期付	2.80	合計	6.90

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和2年度当初予算事業費明細
報償費	イラスト制作等謝礼	150		報償費	イラスト制作等謝礼	150	
需用費	広報紙印刷ほか	24,097		需用費	広報紙印刷ほか	24,400	
役務費	広報紙宅配料	9,019		役務費	広報紙宅配料	12,990	
委託料	広報紙新聞折込委託、点字・音訳	31,380		委託料	広報紙新聞折込委託、点字・音声版広報紙作成委託	29,627	
合計(A)			64,646	合計(B)			67,167

予算増減 (B)-(A)	2,521	主な理由	広報紙宅配件数が増えたことによる役務費の増
-----------------	-------	------	-----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	CATV放映事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107201000-003		
		予算所管課	政策局シティセールス推進室広報課				
		連絡先	(078)918-5001				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 6 年度	
	目	文書広報費	根拠法令・要綱等				
	事業	広報番組放送事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ・市政情報をケーブルテレビを通じて市民にお知らせし、市政への関心を高めてもらう。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
推定世帯視聴率	※算出式：((視聴数/回答数)×加入世帯数)／全世帯数	令和3年度	%	25

事業内容

他の広報媒体(広報紙、市ホームページなど)と連携した重要施策・新規事業などの市政情報の発信や明石のたからものの紹介など、地域に密着した、より魅力ある番組づくりに努める。
 <参考> 令和2年12月末現在 加入世帯14,754世帯 再送信のみ36,334世帯 合計51,088世帯(「海峡のまち明石」視聴可能世帯数)

【令和元年度実績】
 ・月2本制作(本放送:24回)
 本放送=毎週月曜日20:00~20:15
 ・全番組に文字放送を実施(年間24回)
 ・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)

【令和2年度実績見込】
 ・月2本制作(本放送:24回)
 本放送=毎週月曜日20:00~20:15
 ・全番組に文字放送を実施(年間24回)
 ・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)

【令和3年度予定】
 ・月2本制作(本放送:24回)
 本放送=毎週月曜日20:00~20:15
 ・全番組に文字放送を実施(年間24回)
 ・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
01決算	19,377	3,969	23,346	1,208	0	0	22,138	正規	0.42	非常勤	0.00
02当初予算	18,744	3,402	22,146	2,069	0	0	20,077	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	18,744	3,402	22,146	2,068	0	0	20,078	任期付	0.00	合計	0.42

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和2年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			合計(B)				
		18,744			18,744		

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	ホームページ管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107201000-004				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室広報課						
		連絡先	(078)918-5001						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度			
	目	文書広報費	根拠法令・要綱等						
	事業	ホームページ管理運営事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・即時性があり、情報量の多い、ホームページを活用し、市民等に市政情報等をお知らせすることにより、市政への理解と関心を持ってもらう。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
アクセス数(全ページ)	各年度のアクセス数により、市政情報に対する市民の関心の度合いを測る指標とする	令和3年度	件	11,000,000	
事業内容	市ホームページの管理・運営を行う。				
	<p>○市ホームページ CMS(コンテンツ管理システム)を導入したことにより、より効率的なホームページの管理・運用とアクセシビリティ水準の維持ができるようになった。また、平成25年度から開設したツイッターとフェイスブックによる情報提供も随時行っていく。</p> <p>○市ホームページ アクセス数(全ページ) 令和2年度 22,488,843件(74,962件/日) ※R2.4.1~R3.1.25の実績 令和元年度 10,763,777件(29,489件/日) 平成30年度 9,520,213件(26,082件/日)</p> <p>○SNSの「フォロワー数」 令和3年1月1日現在 【ツイッター】6,832フォロワー 【フェイスブック】2,556フォロワー 令和2年1月1日現在 【ツイッター】4,519フォロワー 【フェイスブック】2,225フォロワー</p>				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
01決算	2,172	5,400	7,572	0	0	0	7,572	正規	0.65	非常勤	0.00
02当初予算	3,183	5,805	8,988	0	0	0	8,988	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	2,845	5,805	8,650	0	0	0	8,650	任期付	0.20	合計	0.85

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	データ通信用端末使用料	77		役務費	データ通信用端末使用料	77
	委託料	サーバー保守委託、ホームページ改修業務委託など	2,868		委託料	サーバー保守委託、ホームページ用動画作成委託	2,768
	材料及び賃借料	ホームページ読み上げソフト使用料	238				
		合計(A)			3,183		合計(B)

予算増減(B)-(A)	-338	主な理由	ホームページ読み上げソフトの見直しによる使用料の皆減
-------------	------	------	----------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	シティセールス事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-001				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課						
		連絡先	(078)918-5263						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度			
	目	文書広報費	根拠法令・要綱等						
	事業	シティセールス事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 子育て世帯を中心に明石の特色ある施策や気候、利便性といった魅力を積極的に発信することで、市の認知度の向上や交流人口の増加、引っ越し先として明石市が選ばれることを目指す。また、市民自らが進んで市の魅力を外に向けて発信してもらえるよう、「明石に住んでいることを誇りに思う」「住み続けたい」といったシビックプライドの醸成を目指す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
子育て世代の転入超過数	子育て世代(25歳～39歳)に向けたシティセールスの取り組みにより本市が「選ばれるまち」となることによる転入超過数	令和3年	人	800

事業内容

【令和3年度の主な事務内容】
 ・令和4年秋の「第41回全国豊かな海づくり大会(兵庫大会)」に向けて、啓発や機運の醸成を図るため、明石たこ大使のさかなクン等を活用した映像コンテンツの作成、啓発イベントを実施する。
 ・シビックプライドの醸成を図り、明石の様々な特色を発信するとともに、共生社会の実現のため、東京2020オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを実施する。(オリンピック聖火リレー:5月24日実施、パラリンピック聖火フェスティバル:8月14日実施)
 ・「時のまち明石」を幅広く発信し、明石への愛着・関心を高めてもらうため、天文科学館と連携して、東経135度の日本標準時子午線制定135周年を記念したオンラインイベントや、天体ショーのライブ中継などの動画配信等を実施する。

【令和2年度の主な事務内容】
 ・新型コロナウイルス感染症の影響により当初と内容は変更になったが、時の記念日100周年、天文科学館60周年という節目のタイミングに合わせて、「時のまち明石」「子午線のまち明石」を市内外に広く発信するため、「おうちで天文科学館」、「時の記念日100周年」などの動画配信の実施や天文科学館分室の設置などを行った。また、山陽電車と天文科学館のコラボ電車「シゴセンゴー」を運行し、沿線地域への魅力発信を行った。(11月14日～12月18日)
 ・総動画再生回数 約115,000回
 ・豊かな海づくり大会に向けた啓発・機運醸成のため、明石たこ大使のさかなクンを活用した動画作成・配信を行った。(再生回数約4,000回)
 ・SNSを活用した情報発信の拡大を図るため、ふるさと納税寄附者等を対象としたキャンペーンを実施した。(LINE登録者数4,980人)

【令和元年度の主な事業内容】
 ・子育て世帯に明石の魅力をアピールし、明石に移住、定住してもらうために、SNSの活用や不動産業者などの民間企業と連携した取り組みを実施した。
 ・半夏生イベントや市制施行100周年イベントにおいて「明石たこ大使」さかなクンと連携し、明石の海と魚の魅力を積極的に発信した。(参加者260人、250人)
 ・育児雑誌を活用して子育て世帯に向けたPRを実施し、インフルエンサーによる情報拡散を図った。(総リーチ数 45,726人)
 ・ギョギョルームを明石の様々な魅力を発信するための多目的展示スペースに改修すると共に、工作ルームに展示物の移設を行った。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○						○				○			○

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
01決算	16,000	23,370	39,370	3,765	0	128	35,477	正規	1.40	非常勤	0.00
02当初予算	31,438	20,290	51,728	0	5,000	0	46,728	再任用	0.00	その他	1.30
03当初予算	18,343	20,290	38,633	0	0	0	38,633	任期付	0.00	合計	2.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	ふるさと大使やパラリンピック聖火ビジット関連の報償費	400	報酬	ふるさと大使やパラリンピック聖火ビジット関連の報償費	400
旅費	東京2020オリンピック等イベント関連旅費等	1,175	旅費	東京2020オリンピック等イベント関連旅費等	970
需用費	オリンピック・パラリンピック関連ビブス・グッズ等、印刷物	1,940	需用費	オリンピック・パラリンピック関連ビブス・グッズ等、印刷物	1,760
役務費	イベント保険加入、イベント運搬費等	1,005	役務費	イベント保険加入、イベント運搬費、広告料等	1,885
委託料	オリンピック聖火リレー経費、天文科学館分室設置費等	26,550	委託料	オリンピック聖火リレー経費、時のまち明石PR経費等	12,850
使用料及び賃借料	LINE@使用料、イベント会場使用料等	368	使用料及び賃借料	LINE@使用料、イベント会場使用料等	478
合計(A)		31,438	合計(B)		18,343

予算増減(B)-(A)	-13,095	主な理由	天文科学館60周年記念事業経費(天文科学館分室設置費、イベント等実施費)の減 オリンピック聖火リレー警備費の繰越による減
-------------	---------	------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	ふるさと納税促進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-002	
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課			
		連絡先	(078)918-5263			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	文書広報費	根拠法令 ・要綱等	地方税法		
	事業	ふるさと納税促進事業				
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石を代表する産品や市内企業の優良製品など返礼品のラインナップを強化し、より多くの方に明石の魅力を実感していただき、明石の応援団を増やすとともに、本市への寄附を促進することにより、ふるさと納税による歳入を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
寄附金額	ふるさと納税（寄附金）制度の利用を目的とした明石市に対する個人寄附額	令和3年度	千円	350,000

事業内容

【令和3年度】
 ・ふるさと納税の受付サイトのさらなる拡充と共に、魅力ある新たな返礼品の発掘に努める。
 ・返礼品をはじめ明石市の魅力を効果的に情報発信するためのチラシ作成や、明石市を応援してもらえるような首都圏での広告展開、イベント出展などを行う。

【令和2年度】
 ・ふるさと納税の受付サイトのさらなる拡大を行った。また、寄附額の多い返礼品のバリエーションを増やすなど、一度寄附をした人がまた寄附をしたくなるように取り組んだ。

【令和元年度】
 ・ふるさと納税の受付サイトを拡大し、新たなターゲットにも明石市をふるさと納税先に選んでいただけるよう働きかけた。また、体験型など更なる魅力ある返礼品の発掘に努めた。
 ・返礼品をはじめ明石の魅力を効果的に情報発信するチラシの作成、首都圏でのイベント開催など様々なPR展開を行った。

(参考)
 ◎ふるさと納税（寄附金）実績
 H25 4,023千円 H26 2,290千円 H27 6,075千円 H28 6,473千円 H29 5,384千円 H30 102,825千円 R1 281,108千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○				○			○			○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	136,218	13,670	149,888	0	0	281,108	-131,220	正規	1.70	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	142,582	18,770	161,352	0	0	240,000	-78,648	再任用	0.00	その他	0.90
03当初予算	182,841	18,770	201,611	0	0	350,000	-148,389	任期付	0.00	合計	2.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
令和2年度当初予算事業費明細	旅費	イベント出展等	400	令和3年度当初予算事業費明細	旅費	イベント出展等	400
	需用費	印刷物作成等	450		需用費	印刷物作成等	400
	役務費	指定代理納付者等への手数料・広告費	10,598		役務費	指定代理納付者等への手数料・広告費	13,512
	委託料	返礼品受発注業務委託、受付業務委託等	131,104		委託料	返礼品受発注業務委託、受付業務委託等	168,499
	使用料及び賃借料	事業者説明会会場使用料	30		使用料及び賃借料	事業者説明会会場使用料	30
合計(A)			142,582	合計(B)			182,841

予算増減(B)-(A)	40,259	主な理由	ふるさと納税の寄附額増額による返礼品代を含む委託料等の経費増
-------------	--------	------	--------------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光振興基盤整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-003			
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課					
		連絡先	(078)918-5263					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法				
	事業	観光振興基盤整備事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	観光振興基本構想	委託	○	指定管理				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民及び市外からの観光客がより市内を快適に観光できるように、観光案内看板等観光関連施設の維持管理及び観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	令和3年度	人	4,500,000

事業内容

①市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理
 観光案内看板等、市内に70箇所設置
 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、観光案内所、とき打ち太鼓櫓（ロボット含む）

〈修繕等箇所〉
 平成30年度＝1箇所（とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝0箇所）
 令和元年度＝5箇所（とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝4箇所）
 令和2年度＝6箇所（とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝5箇所）
 令和3年度＝11箇所（とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝10箇所）

〈観光案内看板等の内、駅前に設置する観光案内板等（14箇所）の内容リニューアル〉
 平成29年度までに10箇所実施済
 平成30年度＝3箇所（大蔵海岸前、住吉神社、山電西新町駅前）
 令和元年度＝1箇所（子午線ライン観光案内板）

②明石公園内「とき打ち太鼓ロボット」の維持管理【カワサキロボットサービス(株)に委託】
 定期点検9月・3月、故障時の対応など。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	2,934	4,860	7,794	0	0	0	7,794	0.80	0.00	0.00
02当初予算	3,779	7,430	11,209	0	0	0	11,209	0.00	0.00	0.10
03当初予算	2,523	7,430	9,953	0	0	0	9,953	0.00	0.00	0.90

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、印刷製本費等	1,887		需用費	修繕料、印刷製本費等	1,400
	役務費	ﾊﾟﾊﾟたこ商標登録存続更新料	161		委託料	とき打ち太鼓ロボットの維持管理等	691
	委託料	白鳥の飼育管理、とき打ち太鼓ロボットの維持管理等	1,299		負担金補助及び交付金	とき打ち太鼓櫓電気代、分担金	432
	負担金補助及び交付金	とき打ち太鼓櫓電気代、分担金	432				
	合計(A)				3,779	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-1,256	主な理由	白鳥が死亡したことによる委託料等の経費減
-------------	--------	------	----------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光協会支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-004			
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課					
		連絡先	(078)918-5263					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法				
	事業	観光協会支援事業						
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	3-4 観光の振興		委託	○	指定管理			
個別計画	観光振興基本構想							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市の観光施策実施主体である(一社)明石観光協会への運営補助金の交付等を通じて明石の観光情報をよりわかりやすく発信し、観光客の誘致を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	令和3年度	人	4,500,000
事業内容	明石観光協会運営補助金を交付するなど、(一社)明石観光協会の運営、事業に対する支援を行う。(市で取り組んでいた事業を平成28年度より観光協会に事業移管)				
	【主な内容】 1 明石の観光地を紹介するパンフレット(明石巡り、明石巡り～ふなど)の制作、増刷及び配布 2 あかし案内所の運営、維持管理 3 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施 4 旅行会社等を対象とした明石観光招聘事業(招待者の選定及びツアー内容の企画立案、観光事業者との調整)の実施 5 キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施 6 ドラマ・映画などの誘致を通して、明石の知名度向上及び観光客誘致を図る、フィルムコミッション・ロケ支援事業の実施 7 明石焼関連事業(プロモーション活動、明石焼店舗出店状況の調査) 8 観光ボランティア事業 9 外国人旅行者の受け入れ体制づくり(明石観光協会HPの多言語化推進、インバウンド対応) 10 各種メディアを活用したプロモーション事業の実施 11 ユニバーサルツーリズムの推進(令和3年度新規追加) 12 ECサイトの構築・運営(令和3年度新規追加)				
※ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、令和2年度は「4 旅行会社等を対象とした明石観光招聘事業」、「7 明石焼関連事業」を中止した。					

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○					○									○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	81,379	5,950	87,329	0	0	0	87,329	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	90,500	6,760	97,260	0	0	0	97,260	再任用	0.00	その他	0.20
03当初予算	93,426	6,760	100,186	0	0	0	100,186	任期付	0.00	合計	0.80

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	魅力発信事業委託	9,700		委託料	魅力発信事業委託	6,600
	負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	80,800		負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	86,826
	合計(A)		90,500		合計(B)		93,426

予算増減 (B)-(A)	2,926	主な理由	ユニバーサルツーリズム推進業務の委託料から補助金への振り替えに伴う増(あかし案内所管理運営事業より移動)
-----------------	-------	------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし市民広場管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-005			
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課					
		連絡先	(078)918-9750					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度		
	目	観光費	根拠法令・要綱等	あかし市民広場条例				
	事業	あかし市民広場管理運営事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	明石市中心市街地活性化基本計画、観光振興基本構想		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	明石駅前に新たな賑わいと憩いの空間を創出するとともに、来街者を呼び込み周辺地域へと送り出す回遊拠点（情報発信拠点）になるよう、あかし市民広場の管理運営を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	広場利用率（年間）	年間の開館日に対する使用日（1日のうち広場を貸館又は自主イベント事業のどちらかで使用がある日）の比率。	令和3年度	%	60											
事業内容	市民の憩いと交流の場を提供し、来街を促進する事業を実施することにより、賑わいの創出及び中心市街地への回遊性向上を図り、よりよい施設管理と事業を行うため、令和2年度より市の直営であかし市民広場の管理運営を行っている。															
	【業務内容】（平成30年度～令和元年度：指定管理者制度、令和2年度～：直営） 貸館事業、自主イベント事業、情報発信事業、デジタルサイネージ一括運営管理事業、施設・附属設備等維持管理事業、その他管理事業															
	【各年度利用率】（平成30年度～令和元年度：仕様書における要求水準60%以上） 平成30年度：78%（平成30年9月より営利用・非営利用別の料金を適用） 令和元年度：77% 令和2年度（見込み）：48%															
	SDGs（17の目標）															
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)

										○							○

事業のコスト （単位：千円）	事業費	人件費 （参考値）	総事業費 （参考値）	財源内訳				令和2年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	68,852	5,670	74,522	0	0	0	74,522	正規	2.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	62,246	34,400	96,646	0	0	8,854	87,792	再任用	1.00	その他	6.00
03当初予算	52,284	34,400	86,684	0	0	3,623	83,061	任期付	0.00	合計	9.00

令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	修繕料、事務用品購入費、パンフレット等印刷費等	3,050		需用費	修繕料、事務用品購入費、パンフレット等印刷費等	2,489
委託料	警備案内業務、広場維持管理業務、自主イベント事業等	45,192	委託料	警備案内業務、広場維持管理業務、自主イベント事業等	38,145		
使用料及び賃借料	コピー、サイネージサービス等使用料	3,500	使用料及び賃借料	コピー、サイネージサービス等使用料	2,400		
備品購入費	貸出備品等購入費用	2,000	備品購入費	貸出備品等購入費用	2,000		
負担金補助及び交付金	光熱水費等負担金	7,000	負担金補助及び交付金	光熱水費等負担金	6,000		
その他	電話代、インターネット使用料、イベント講師等謝礼、旅費等	1,504	その他	電話代、インターネット使用料、イベント講師等謝礼、旅費等	1,250		
合計（A）			62,246	合計（B）			52,284

予算増減 (B)-(A)	-9,962	主な理由	自主イベント事業等、委託料の削減
-----------------	--------	------	------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし案内所管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107202000-006				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室シティセールス課						
		連絡先	(078)918-5263						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度			
	目	観光費	根拠法令・要綱等	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律					
	事業	あかし案内所管理運営事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石駅前周辺で時間を過ごすすべての人が、居心地の良さや過ごしやすさを感じられるよう、多様なニーズに応じた情報の提供やサポート及び関係機関との調整を行うとともに、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの公共トイレ等を管理・運営する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
あかし案内所の来客数	案内所を活用する来客数を指標とする。	令和3年度	人	30,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度にあかし案内所内に整備した、誰でも自由に利用できる公共トイレや、小さな子どもへの授乳やおむつ交換ができる子育てサポート室の管理・運営を行う。なお、みんなのトイレ及び子育てサポート室の管理・運営については、(一社)明石観光協会に委託する。 ・障害者や高齢者などの多様な利用者の問い合わせやニーズに対応できるよう、スタッフの接遇の向上、提供する情報の拡充等、案内機能の充実を図る。 ・バリアフリー観光業や重度障害者介助等のニーズに対しては、他市での実績もあるNPO法人と連携して実施する。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により来客数が減少しているが、感染症の状況を踏まえて、対策を講じた上で事業を推進する。(令和2年度来客数見込20,000人) 				
	SDGs(17の目標)				

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○					○			○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.50	アルバイト	0.00
02当初予算	29,000	4,050	33,050	0	0	0	33,050	再任用	0.00	その他	0.00	
03当初予算	22,154	4,050	26,204	0	0	0	26,204	任期付	0.00	合計	0.50	

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	水道料金等	3,300		需用費	水道料金等	3,170
	役務費	火災保険等	50		役務費	火災保険等	60
	委託料	みんなのトイレ等管理(清掃、警備等)、ユニバーサルツーリズム推進	16,600		委託料	みんなのトイレ等管理(清掃、警備等)	10,554
	使用料及び賃借料	入居賃料、駐車場負担金、専用電気料金、空調機器使用料	8,600		使用料及び賃借料	入居賃料、駐車場負担金、専用電気料金、空調機器使用料	7,920
	負担金補助及び交付金	共用部分(電気料金、清掃費、修繕費等)	450		負担金補助及び交付金	共用部分(電気料金、清掃費、修繕費等)	450
	合計(A)		29,000		合計(B)		22,154

予算増減(B)-(A)	-6,846	主な理由	ユニバーサルツーリズム推進業務の委託料から補助金への振り替えに伴う減(観光協会支援事業へ移動)
-------------	--------	------	---

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107203000-001		
		予算所管課	政策局シティセールス推進室天文科学館				
		連絡先	(078)919-5000				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法			
	事業	天文科学館運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図る。
 また、安全・安心に観覧できるよう感染症対策を徹底し、入館者の満足度の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
入館者数等	入館者数、館外主催イベント・出前講座等参加者数	令和3年度	人	90,000
グッズ等売上代金	オリジナルグッズ等ミュージアムショップの売上	令和3年度	千円	3,500

事業内容

【令和3年度実施予定】
 ①天文科学館のホームページに、館内展示映像やスマホ(QRコード)を利用して、展示説明等が行えるようリニューアルを行う。(需用費1,000千円)
 ②日本標準時制定135周年を記念してオリジナルグッズを製作し販売する。(需用費600千円)

【令和2年度見込】
 ①天文科学館をテーマに、短歌、写真、イラストなど様々な部門を設け作品を募集する天文科学館開館60周年文芸祭を開催した。(報償費95千円、需用費133千円)
 ②開館60周年、シゴセンジャーデビュー15周年記念オリジナルグッズを製作し販売した。(需用費1,277千円)

【令和元年度実績】
 ①開館60周年に向けて開館60周年関連デザインを作成した。(報償費34千円)
 ②開館60周年に向けて天文科学館の建物や館内の展示物をデザインしたオリジナルグッズ等を製作し販売した。(需用費913千円)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
01決算	11,164	26,864	38,028	0	0	8,000	30,028	2.44	0.00	0.00
02当初予算	13,266	24,444	37,710	0	0	9,965	27,745	0.00	0.10	0.10
03当初予算	10,543	24,444	34,987	0	0	8,855	26,132	1.60	4.14	4.14

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	天文科学館文芸祭賞金・審査謝礼等	295		報償費	ポスターデザイン	150
旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(郡山)等	458	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(郡山)等	390		
需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、記念ピンパッチ、シゴセンジャーグッズ等	6,946	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、記念オリジナルグッズ等	4,620		
役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,290	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	2,806		
使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	476	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	476		
その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費等	1,801	その他	館広報誌及びホームページリニューアル委託料、日本博物館協議会費等	2,101		
合計(A)			13,266	合計(B)			10,543

予算増減(B)-(A)	-2,723	主な理由	・周年事業に係るグッズ製作費を縮小したため。
--------------------	--------	-------------	------------------------

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107203000-002				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法、電気事業法					
	事業	天文科学館施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	天文科学館の施設及び設備全般 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物などを入館者が、安全・安心・快適（感染症対策含）に施設を利用できるように、適正に維持管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	令和3年度	件	0
事業内容	【令和3年度実施予定】				
	①プラネタリウムドーム非常口用扉の修繕を行う。（予算額1,588千円）				
	②施設保全として修繕を行う。（予算額3,000千円） ・非常用自家発電設備蓄電池等修繕 ・中央監視設備等修繕 ・太陽観測室映像装置修繕				
	【令和2年度実績・見込】				
	①プラネタリウム投影機オーバーホール業務を行う。（現契約額24,306.7千円） 新型コロナウイルス感染症対策の影響のより、令和3年度へ繰越処理を行う予定。 ②日時計広場自動扉の修繕を行った。（契約額440千円） ③太陽望遠鏡ドームスリットレールカバーの修繕を行った。（契約額450千円） ④空調用水質管理装置の修繕を行った。（契約額499.4千円）				
【令和元年度実績】					
①各階の来館者用トイレの小便器を更新し、ハンドドライヤーを設置した。（契約額1,309千円） ②プラネタリウム投影機オーバーホールのための事前調査業務を行った。（契約額5,698千円） ③展示室に大型映像装置の設置業務を行った。（契約額2,450千円）					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	91,636	19,863	111,499	0	8,100	4,210	99,189	正規	2.23	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	123,289	22,383	145,672	0	20,000	4,600	121,072	再任用	0.00	その他	0.90
03当初予算	95,887	22,383	118,270	0	3,000	4,500	110,770	任期付	0.40	合計	3.53

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	自動扉修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	21,112		需用費	自動扉修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	19,930
	役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃等ネットワーク回線	400		役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃等ネットワーク回線	308
	委託料	受付案内業務、清掃警備業務、プラネタリウムオーバーホール等	79,686		委託料	受付案内業務、清掃警備業務、各種保守点検業務等	53,298
	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,751		使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,751
	備品購入費	音響操作卓等	340		備品購入費	プラネタリウム音響用各種プレーヤー等	600
	合計(A)				123,289	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-27,402	主な理由	令和2年度に大型業務委託(プラネタリウム投影機オーバーホール)を計上していた事等による。
--------------------	---------	-------------	--

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	プラネタリウム・展示事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107203000-003				
		予算所管課	政策局シティセールス推進室天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法					
	事業	プラネタリウム・展示事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	感染症対策をおこなった上で、入館者（乳幼児から高齢者まで）が、子午線の意義を学んだり、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業や展示の充実を図り、より多くの方の来館を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プラネタリウム投影	国内現役最古の貴重な投影機を用いて、魅力的な内容を来館者に伝えた回数を成果指標とした。	令和3年度	回	1260
出前講座、観望会、移動プラネタリウム等	市民文化の高揚のため、天文学や子午線等に関する情報を伝える出前講座等の開催回数を成果指標とした。	令和3年度	回	80	
事業内容	【令和3年度実施予定】				
	①「日本標準時制定135周年」、「天智天皇の漏刻から1350年」にあわせた記念事業として、「時」をテーマにしたプラネタリウム投影や特別展、講演会を開催する。				
	②2023年のプラネタリウム生誕100周年に向け、長寿日本一である当館のプラネタリウムを全国に発信するためのイベントを実施する。				
	【令和2年度見込】				
	①天文科学館60周年記念事業として、展示グラフィックの更新や子午線ライン周辺の整備等の展示更新を行った。 ②開館60周年・時の記念日100周年を記念したオンラインイベント「時の記念日100周年」や「時と宇宙のクイズ大会」、「部分日食中継」等をLive配信で実施した。 ③時の記念日100周年を記念した特別展「『時』展覧会2020in明石」の他、開館60周年を記念した特別展「石で巡る太陽系展」等、年間6つの特別展を開催。				
【令和元年度実績】					
①市制100周年記念事業として特別展「ユニバーサルデザイン展～やさしい天文展示～」など、年間6つ特別展を開催した。 ②市制100周年記念事業として、プラネタリウム一般投影「138億光年～宇宙の旅～」を投影し、同タイトルで冬の特別展を開催した文化博物館と、スタンプラリーなどの関連イベントを実施した。					

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	16,845	45,873	62,718	0	0	35,808	26,910	正規	5.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	26,177	45,873	72,050	0	7,300	37,900	26,850	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	17,047	45,873	62,920	0	0	33,000	29,920	任期付	1.00	合計	6.33

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、行事出演者等謝礼	6,105	報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、行事出演者等謝礼	5,550
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	252	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	300
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	4,178	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,305
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	520	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	420
委託料	投影番組、「時」展覧会2020in明石、展示更新等	12,150	委託料	投影番組、カレンダー、特別展「たのしい時計展」等	6,650
その他	会場使用料、移動式プラネタリウム用エアートーム等	2,972	その他	会場使用料、赤道儀(天体望遠鏡用)等	822
合計(A)		26,177	合計(B)		17,047

予算増減(B)-(A)	-9,130	主な理由	・周年事業の展示更新が完了したため。
-------------	--------	------	--------------------